

一者応札・応募等事案フォローアップ票（2024年度） 内部No. 2

法人名	国立成育医療研究センター	
案件番号	1/14	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	実験動物飼育管理業務委託契約	
契約締結日	2025年02月07日	
契約の相手方（商号又は名称等）	株式会社ジェー・エー・シー	
入札経緯及び結果	公告	2024年12月12日
	入札書受領期限	2025年1月6日
	開札	2025年1月7日
一者応札・応募の改善取り組み内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	法人内委員会で仕様書の審査を実施した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	53日（2025/2/7～2025/3/31）の準備期間を確保した。 ※前回は32日。
③公告期間の見直し	○	土日を除く10日営業日以上公告期間を確保した。 （今回：20日、前回：20日）
④公告周知方法の改善	○	センターホームページ及び院内掲示を実施した。
⑤電子入札システムの導入	×	
⑥業者等からの聴き取り	○	入札辞退した会社にアンケートを依頼した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
<p>研究で使用する実験動物に関する飼育管理業務委託の契約。入札書受領業者数は4者。応札業者数は1者。前回と公告期間は同様だったが、入札書受領業者数は2者から4者に増加しており、公告期間は十分であると考えられる。</p> <p>アンケート結果より、他施設での既存契約があることから、当センターで求める規模の大型の新規契約に参加するのが難しいという回答が1者より得られている。次回の調達の際には、業務等準備期間をさらに確保する、仕様書の入札参加要件を緩和できないか検討する方針とする。</p>		
契約監視委員会のコメント		
公告期間は1ヶ月以上、準備期間は6ヶ月以上設け、契約形態の見直しを含めて、引き続き競争となるよう実施されたい		
（法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置）		
次回更新の際は、更新の1年前には申請部署へ連絡を行い、契約形態の検討を行い、公告期間、準備期間について十分な期間が確保できるように実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
和田委員、新井委員、岡田委員、西田委員		

- (注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
- (注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
- (注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

法人名	国立成育医療研究センター	
案件番号	2/14	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	基盤系システム等 運用保守業務委託	
契約締結日	2025年01月07日	
契約の相手方（商号又は名称等）	株式会社リゾーム	
入札経緯及び結果	公告	2024年10月24日
	入札書受領期限	2024年12月13日
	開札	2024年12月16日
一者応札・応募の改善取り組み内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	法人内委員会で仕様書の審査を実施した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	53日（2025/1/7～2025/2/28）の準備期間を確保した。 ※前回は11日。
③公告期間の見直し	○	土日を除く10日営業日以上公告期間を確保した。 （今回：36日、前回：32日）
④公告周知方法の改善	○	官報、センターホームページ及び院内掲示を実施した。
⑤電子入札システムの導入	×	
⑥業者等からの聴き取り	○	入札辞退した会社にアンケートを依頼した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
センターで使用する基盤系システム等の運用保守に関する委託契約。入札書受領業者数は5者。応札業者数は1者。アンケートを依頼したが回答は得られなかったため辞退理由は不明。業務等準備期間、公告期間を十分に確保したものの応札業者が1者となったものである。入札書受領業者は複数あることから公告期間については十分であると考えため次回の調達の際には、業務等準備期間をさらに確保する、仕様書の入札参加要件を緩和できないかを検討する方針とする。		
契約監視委員会のコメント		
仕様書を見直しの上、公告期間は1ヶ月以上、準備期間は6ヶ月以上設け、引き続き競争となるよう実施されたい		
（法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置）		
次回更新の際は、更新の1年前には申請部署へ連絡を行い、仕様内容の検討を行い、公告期間、準備期間について十分な期間が確保できるように実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
和田委員、新井委員、岡田委員、西田委員		

(注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注) 2. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

法人名	国立成育医療研究センター	
案件番号	3/14	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	業務系(病院情報システム等)運用保守業務委託	
契約締結日	2025年01月10日	
契約の相手方（商号又は名称等）	株式会社エヌデー	
入札経緯及び結果	公告	2024年10月24日
	入札書受領期限	2024年12月13日
	開札	2024年12月16日
一者応札・応募の改善取り組み内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	法人内委員会で仕様書の審査を実施した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	111日（2025/1/10～2025/4/30）の準備期間を確保した。 ※前回は20日。
③公告期間の見直し	○	土日を除く10日営業日以上公告期間を確保した。 （今回：36日、前回：35日）
④公告周知方法の改善	○	官報、センターホームページ及び院内掲示を実施した。
⑤電子入札システムの導入	×	
⑥業者等からの聴き取り	○	入札辞退した会社にアンケートを依頼した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
センターで使用する業務系システム等の運用保守に関する委託契約。入札書受領業者数は5者。応札業者数は1者。アンケートを依頼した結果4者より回答を得られている。仕様を満たせないが1件、想定していた業務内容と異なるが2件、社内理由が1件であった。業務等準備期間、公告期間を十分に確保したものの応札業者が1者となったものである。入札書受領業者は複数あること、準備期間も3か月以上あることから公告期間、準備期間ともに十分であると考え、今回の調達の際には、仕様書の入札参加要件を緩和できないか検討する。		
契約監視委員会のコメント		
仕様書を見直しの上、可能な限り公告期間及び準備期間を延ばし、引き続き競争となるよう実施されたい		
（法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置）		
次回更新の際は、次期電子カルテシステムに併せた仕様書の見直しが必要であるため、適正な調達となるよう仕様書を見直すとともに、次期システムが決定後可能な限り早期に、調達準備を行い、公告期間、準備期間について十分な期間が確保できるように実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
和田委員、新井委員、岡田委員、西田委員		

(注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

法人名	国立成育医療研究センター	
案件番号	4/14	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	被ばく放射線測定業務委託契約	
契約締結日	2025年03月19日	
契約の相手方（商号又は名称等）	株式会社千代田テクノル	
入札経緯及び結果	公告	2025年2月3日 再公告：2025年2月26日
	入札書受領期限	2025年2月19日 再公告：2025年3月6日
	開札	2025年2月20日 再公告：2025年3月7日
一者応札・応募の改善取り組み内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	財務経理課内で仕様書の審査を実施した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	13日（2025/3/19～2025/3/31）の準備期間を確保した。 ※前回は1日。
③公告期間の見直し	×	土日を除く10日営業日以上公告期間を確保した。 （今回初回：10日、前回初回：20日、今回再度：5日、前回再度：6日）
④公告周知方法の改善	○	センターホームページ及び院内掲示を実施した。
⑤電子入札システムの導入	×	
⑥業者等からの聴き取り	×	入札書受領業者が1者しかいなかったため実施不可。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
電離放射線障害防止規則に基づくセンターで放射線業務に従事する職員の個人線量の測定業務。入札書受領業者数は1者。応札業者数は1者。アンケートは未実施。当初2025/2/3より公告を行ったが、期限までに1者も来なかったため等級を拡大し、上記期間において再公告を実施したものである。前回よりも公告期間が短くなってしまったため次回の調達の際には、等級拡大による再公告も視野に置いて、公告期間について十分な日数を確保したスケジュールで実施する方針である。		
契約監視委員会のコメント		
同様のサービスを提供している業者に声をかけ、契約期間も含めて仕様書等を組織的に見直しをして、引き続き競争となるよう実施されたい		
（法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置）		
他施設の契約業者の調査を行い当センターに適合可能な業者を探すとともに、契約期間・仕様について見直しを行い、センターにとって効果的・効率的な調達となるよう実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
和田委員、新井委員、岡田委員、西田委員		

- (注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注) 2. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

法人名	国立成育医療研究センター	
案件番号	5/14	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	頭蓋形状矯正ヘルメットのデザインと調整委託	
契約締結日	2025年03月05日	
契約の相手方（商号又は名称等）	株式会社AKOMODERATE	
入札経緯及び結果	公告	2025年2月3日
	入札書受領期限	2025年2月27日
	開札	2025年2月28日
一者応札・応募の改善取り組み内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	財務経理課内で仕様書の審査を実施した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	27日（2025/3/5～2025/3/31）の準備期間を確保した。 ※前回は0日。
③公告期間の見直し	×	土日を除く10日営業日以上公告期間を確保した。 （今回：15日、前回：21日）
④公告周知方法の改善	○	センターホームページ及び院内掲示を実施した。
⑤電子入札システムの導入	×	
⑥業者等からの聴き取り	×	入札書受領業者が1者しかいなかったため実施不可。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
乳児頭蓋形状矯正ヘルメット製作に関する指導、監督、作成一次承認および製作代行業務の委託契約。入札書受領業者数は1者。応札業者数は1者。アンケートは未実施。年間24件予定の業務であることから業務等準備期間については十分に確保したと考えられる。応札業者が1者であり、前回よりも広告期間が短くなってしまったことから次回の調達の際には、公告期間について十分な日数を確保して実施する方針である。		
契約監視委員会のコメント		
同業種の同種サービスを行っている業者に声をかけて、引き続き競争となるよう実施されたい		
（法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置）		
他施設の契約業者の調査を行い当センターに適合可能な業者を探し、複数者の応札となるよう努力する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
和田委員、新井委員、岡田委員、西田委員		

- (注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

法人名	国立成育医療研究センター	
案件番号	6/14	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	マクロジェン社 NovaSeq X Plus を用いたヒト全エクソンシーケンス（単価契約）の業務委託	
契約締結日	2025年02月28日	
契約の相手方（商号又は名称等）	株式会社高長	
入札経緯及び結果	公告	2025年1月16日
	入札書受領期限	2025年2月17日
	開札	2025年2月18日
一者応札・応募の改善取り組み内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	財務経理課内で仕様書の審査を実施した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	32日（2025/2/28～2025/3/31）の準備期間を確保した。 ※前日も32日。
③公告期間の見直し	○	土日を除く10日営業日以上公告期間を確保した。 （今回：20日、前回：26日、前回再度：5日、前回再々度：5日）
④公告周知方法の改善	○	センターホームページ及び院内掲示を実施した。
⑤電子入札システムの導入	×	
⑥業者等からの聴き取り	○	入札辞退した会社にアンケートを依頼した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
<p>研究で利用する解析業務に関する単価契約。入札書受領業者数は2者。応札業者数は1者。アンケートを依頼したものの回答は得られなかったため辞退理由は不明。業務等準備期間、公告期間を十分に確保したものの応札業者が1者となったものである。入札書受領業者は複数者あることから公告期間は問題ないと考えられるため、次回の調達の際には、業務等準備期間についてさらに猶予をもたせた日程で調達手続きを行うことと、仕様書の入札参加要件を緩和できないか検討する。</p>		
契約監視委員会のコメント		
同様のサービスを提供している業者に声をかけ、引き続き競争となるよう実施されたい		
（法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置）		
他施設の契約業者の調査を行い当センターに適合可能な業者を探し、複数者の応札となるよう努力する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
和田委員、新井委員、岡田委員、西田委員		

- (注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

法人名	国立成育医療研究センター	
案件番号	7/14	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	ヒト細胞株のエクソーム解析委託	
契約締結日	2025年02月28日	
契約の相手方（商号又は名称等）	岩井化学薬品株式会社	
入札経緯及び結果	公告	2024年12月27日 再公告：2025年2月10日
	入札書受領期限	2025年1月31日 再公告：2025年2月19日
	開札	2025年2月3日 再公告：2025年2月20日
一者応札・応募の改善取り組み内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	財務経理課内で仕様書の審査を実施した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間 0日 ※前回も 0日
③公告期間の見直し	○	土日を除く 10日営業日以上公告期間を確保した。 (今回初回：19日、前回初回：21日、今回再公告：6日、前回再公告5日)
④公告周知方法の改善	○	センターホームページ及び院内掲示を実施した。
⑤電子入札システムの導入	×	
⑥業者等からの聴き取り	○	入札辞退した会社にアンケートを依頼した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
<p>ヒト細胞株由来DNAサンプルを用いてエクソームライブラリーを調製し、特定の機器を用いてシーケンスを行い、得られた解析結果に基づきグラフを作成する業務委託契約。入札書受領業者数は合計2者。応札業者数は1者。準備期間は0日となっているが、契約締結後にこちらから解析用の試料を渡し、その後受託者にて解析等を開始し、契約期間の満了までに成果物を納品するものであるため、準備期間は適当であると考えます。</p> <p>当初2024/12/27より公告を行ったところ1者入札書を受領したが、初回公告時の等級はC、D等級であり、受領業者の等級がB等級であったことから等級が合致しなかったため辞退となった。そのためB等級も含め等級を拡大し、上記期間において再公告を実施したものである。しかしながら、1回目に辞退した業者が受領に来なかったため、別の業者1社での応札となったものである。次回の調達の際には、等級拡大による再公告の実施も視野に置いて、業務等準備期間、再公告期間ともにさらに猶予をもたせたスケジュールで実施する方針である。</p>		
契約監視委員会のコメント		
再公告期間を延ばすとともに、再公告期間を考慮した調達スケジュールを設け、同様のサービスを提供している業者に声をかけ、引き続き競争となるよう実施されたい		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
他施設の契約業者の調査を行い当センターに適合可能な業者を探すとともに、調達の準備期間について、再公告も含め十分な期間が得られるように実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
和田委員、新井委員、岡田委員、西田委員		

- (注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
- (注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
- (注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

法人名	国立成育医療研究センター	
案件番号	8/14	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	細胞調製システムバリデーションおよび安全キャビネットHEPAフィルター交換とバリデーション委託	
契約締結日	2025年01月10日	
契約の相手方（商号又は名称等）	株式会社高長	
入札経緯及び結果	公告	2024年11月1日 再公告：2024年12月12日
	入札書受領期限	2024年12月3日 再公告：2024年12月20日
	開札	2024年12月4日 再公告：2024年12月23日
一者応札・応募の改善取り組み内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	法人内委員会で仕様書の審査を実施した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間0日
③公告期間の見直し	○	土日を除く10日営業日以上の公告期間を確保した。 (初回公告：21日、再公告：5日)
④公告周知方法の改善	○	センターホームページ及び院内掲示を実施した。
⑤電子入札システムの導入	×	
⑥業者等からの聴き取り	×	入札書受領業者が1者しかいなかったため実施不可。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
細胞調製システム及び安全キャビネットのバリデーション業務契約。入札書受領業者数は1者。応札業者数は1者。アンケートは未実施。当初2024/11/1より公告を行ったが、期限までに1者も来なかったため等級を拡大し、上記期間において再公告を実施したものである。 準備期間は0日となっているが、契約締結から契約期間終了までの間に、受託者にてバリデーションを行うものであることから、準備期間は適当であると考えます。 次回の調達の際には、等級拡大による再公告の実施も視野にいれて、業務等準備期間、再公告期間ともにさらに猶予をもたせたスケジュールで実施する方針である。		
契約監視委員会のコメント		
準備期間を十分に確保し、同様のサービスを提供している業者に声をかけ、引き続き競争となるよう実施されたい		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
他施設の契約業者の調査を行い当センターに適合可能な業者を探すとともに、調達の準備期間について、再公告も含め十分な期間が得られるように実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
和田委員、新井委員、岡田委員、西田委員		

- (注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

法人名	国立成育医療研究センター	
案件番号	9/14	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	FISHシグナル画像撮影画像解析ソフト保守業務委託	
契約締結日	2025年03月03日	
契約の相手方（商号又は名称等）	株式会社バイオテック・ラボ	
入札経緯及び結果	公告	2024年12月27日 再公告：2025年2月10日
	入札書受領期限	2025年1月31日 再公告：2025年2月19日
	開札	2025年2月3日 再公告：2025年2月20日
一者応札・応募の改善取り組み内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	財務経理課内で仕様書の審査を実施した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	29日（2025/3/3～2025/3/31）の準備期間を確保した。 ※前回は19日。
③公告期間の見直し	○	土日を除く10日営業日以上公告期間を確保した。 （今回初回：50日、前回初回40日、今回再公告：5日、前回再公告：5日）
④公告周知方法の改善	○	センターホームページ及び院内掲示を実施した。
⑤電子入札システムの導入	×	
⑥業者等からの聴き取り	×	入札書受領業者が1者しかいなかったため実施不可。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
<p>研究で利用しているFISHシグナル画像撮影画像解析ソフトの年間保守業務委託契約。入札書受領業者数は合計1者。応札業者数は1者。当初2024/12/27より公告を行ったところ1者も来なかったため等級を拡大し、上記期間において再公告を実施したものである。次回の調達の際には、等級拡大による再公告の実施も視野に置いて、業務等準備期間、再公告期間ともにさらに猶予をもたせたスケジュールで実施する方針である。</p>		
契約監視委員会のコメント		
同様のサービスを提供している業者に声をかけ、引き続き競争となるよう実施されたい		
（法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置）		
他施設の契約業者の調査を行い当センターに適合可能な業者を探すとともに、調達の準備期間について、再公告も含め十分な期間が得られるように実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
和田委員、新井委員、岡田委員、西田委員		

- (注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
- (注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
- (注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

法人名	国立成育医療研究センター	
案件番号	10/14	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	サーマルサイクラーの温度検証および点検業務（4台分）	
契約締結日	2025年02月07日	
契約の相手方（商号又は名称等）	株式会社高長	
入札経緯及び結果	公告	2024年12月2日 再公告：2025年1月10日
	入札書受領期限	2025年1月7日 再公告：2025年1月21日
	開札	2025年1月8日 再公告：2025年1月22日
一者応札・応募の改善取り組み内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	法人内委員会で仕様書の審査を実施した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間0日 ※前回も0日
③公告期間の見直し	○	土日を除く10日営業日以上公告期間を確保した。 (今回初回：46日、前回初回：38日、今回再公告：5日、前回再公告：5日)
④公告周知方法の改善	○	センターホームページ及び院内掲示を実施した。
⑤電子入札システムの導入	×	
⑥業者等からの聴き取り	×	入札書受領業者が1者しかいなかったため実施不可。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
<p>研究で利用しているサーマルサイクラー4台に関する温度点検を修理業務契約。入札書受領業者数は合計1者。応札業者数は1者。準備期間は0日であるが、契約期間満了までの温度検証や点検の実施業務であり問題ないとする。公告期間については当初2024/12/2より公告を行ったところ1者も来なかったため等級を拡大し、上記期間において再公告を実施したものである。次回の調達の際には、等級拡大による再公告の実施も視野に置いて公告期間についてさらに猶予をもたせたスケジュールで実施する方針である。</p>		
契約監視委員会のコメント		
同様のサービスを提供している業者に声をかけ、引き続き競争となるよう実施されたい		
（法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置）		
他施設の契約業者の調査を行い当センターに適合可能な業者を探すとともに、調達の準備期間について、再公告も含め十分な期間が得られるように実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
和田委員、新井委員、岡田委員、西田委員		

- (注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

法人名	国立成育医療研究センター	
案件番号	11/14	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	乳児用調製粉乳の調達	
契約締結日	2025年03月12日	
契約の相手方（商号又は名称等）	雪印ビーンスターク株式会社 東日本統括支店	
入札経緯及び結果	公告	2025年2月10日
	入札書受領期限	2025年2月27日
	開札	2025年2月28日
一者応札・応募の改善取り組み内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	財務経理課内で仕様書の審査を実施した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	20日（2025/3/12～2025/3/31）の準備期間を確保した。 ※前回は6日。
③公告期間の見直し	×	土日を除く10日営業日以上公告期間を確保した。 （今回：10日、前回20日）
④公告周知方法の改善	○	センターホームページ及び院内掲示を実施した。
⑤電子入札システムの導入	×	
⑥業者等からの聴き取り	×	入札書受領業者が1者しかいなかったため実施不可。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
当センター入院患者用の乳児用調整粉乳の調達にかかる契約。入札書受領業者数は1者。応札業者数は1者。アンケートは未実施。業務等準備期間は20日を確保しており、一般的にはすでに自社等においてすでに販路等を確保している業者が参入することを想定しており、現実的な準備期間であると考え。ただし、公告期間が前回より短くなってしまったため、次回の調達の際には、公告期間について十分な日数を確保したスケジュールで実施する方針である。		
契約監視委員会のコメント		
他の小児病院の状況を調査したうえで、同様の製品を取り扱っている業者に声をかけ、引き続き入札を実施されたい		
（法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置）		
他の小児病院の契約業者の調査を行い当センターに適合可能な業者を探す、給食関係業者に取り扱いが可能かを確認し、応札者が増えるように努力する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
和田委員、新井委員、岡田委員、西田委員		

- (注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

法人名	国立成育医療研究センター	
案件番号	12/14	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	生死細胞オートアナライザーの調達	
契約締結日	2025年02月18日	
契約の相手方（商号又は名称等）	株式会社池田理化	
入札経緯及び結果	公告	2024年12月24日 再公告；2025年2月4日
	入札書受領期限	2025年1月30日 再公告；2025年2月13日
	開札	2025年1月31日 再公告：2025年2月14日
一者応札・応募の改善取り組み内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	法人内委員会で仕様書の審査を実施した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間0日
③公告期間の見直し	○	土日を除く10日営業日以上公告期間を確保した。 (今回初回：20日、前回初回：20日、今回再度：5日、前回再度：5日)
④公告周知方法の改善	○	センターホームページ及び院内掲示を実施した。
⑤電子入札システムの導入	×	
⑥業者等からの聴き取り	×	入札書受領業者が1者しかいなかったため実施不可。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
<p>研究で利用する機器の調達にかかる契約。入札書受領業者数は1者。応札業者数は1者。アンケートは未実施。当初2024/12/24より公告を行ったところ1者も来なかったため等級を拡大し、上記期間において再公告を実施したものである。準備期間は0日だが機器の調達であり、納期までに機器の納品を行うものであることから問題ないとする。次回の調達の際には、等級拡大による再公告の実施も視野に置いて、再公告期間について猶予をもたせたスケジュールで実施する方針である。</p>		
契約監視委員会のコメント		
同様の機器を取扱いしている業者に声をかけ、引き続き競争となるよう実施されたい		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
他施設の契約業者の調査を行い当センターに適合可能な業者を探すとともに、調達の準備期間について、再公告も含め十分な期間が得られるように実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
和田委員、新井委員、岡田委員、西田委員		

- (注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

法人名	国立成育医療研究センター	
案件番号	13/14	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	パスウェイ解析ツールの調達	
契約締結日	2025年02月28日	
契約の相手方（商号又は名称等）	株式会社高長	
入札経緯及び結果	公告	2024年12月27日 再公告：2025年2月10日
	入札書受領期限	2025年2月4日 再公告：2025年2月19日
	開札	2025年2月5日 再公告：2025年2月20日
一者応札・応募の改善取り組み内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	財務経理課内で仕様書の審査を実施した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	32日（2025/2/28～2025/3/31）の準備期間を確保した。 ※前回は3日。
③公告期間の見直し	○	土日を除く10日営業日以上公告期間を確保した。 （今回初回：20日、前回初回：11日、今回再度：5日、前回再度6日）
④公告周知方法の改善	○	センターホームページ及び院内掲示を実施した。
⑤電子入札システムの導入	×	
⑥業者等からの聴き取り	×	入札書受領業者が1者しかいなかったため実施不可。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
<p>研究で利用するライセンスの調達にかかる契約。入札書受領業者数は1者。応札業者数は1者。アンケートは未実施。当初2024/12/27より公告を行ったところ1者も来なかったため等級を拡大し、上記期間において再公告を実施したものである。次回の調達の際には、等級拡大による再公告の実施も視野にいて、再公告期間について猶予をもたせたスケジュールで実施する方針である。</p>		
契約監視委員会のコメント		
同様の物品を取扱いしている業者に声をかけ、引き続き競争となるよう実施されたい		
（法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置）		
他施設の契約業者の調査を行い当センターに適合可能な業者を探すとともに、調達の準備期間について、再公告も含め十分な期間が得られるように実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
和田委員、新井委員、岡田委員、西田委員		

(注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

法人名	国立成育医療研究センター	
案件番号	14/14	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	2025年度 疾患関連遺伝子変異データベース（ダウンロード版）の調達	
契約締結日	2025年02月28日	
契約の相手方（商号又は名称等）	株式会社高長	
入札経緯及び結果	公告	2024年12月25日 再公告；2025年2月10日
	入札書受領期限	2025年1月31日 再公告；2025年2月19日
	開札	2025年2月3日 再公告；2025年2月20日
一者応札・応募の改善取り組み内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	財務経理課内で仕様書の審査を実施した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間0日。 ※前回は32日。
③公告期間の見直し	○	土日を除く10日営業日以上公告期間を確保した。 (今回初回：19日、前回初回：20日、今回再度：5日、前回再度：5日)
④公告周知方法の改善	○	センターホームページ及び院内掲示を実施した。
⑤電子入札システムの導入	×	
⑥業者等からの聴き取り	×	入札書受領業者が1者しかいなかったため実施不可。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
<p>研究で利用するライセンスの調達にかかる契約。入札書受領業者数は1者。応札業者数は1者。アンケートは未実施。当初2024/12/25より公告を行ったところ1者も来なかったため等級を拡大し、上記期間において再公告を実施したものである。準備期間は0日となっているが、翌年度のライセンスの調達であり、書面上の準備期間が0日となっているが、実際には32日の準備期間があったものである。次回の調達の際には、等級拡大による再公告の実施も視野に置いて、再公告期間を見込み猶予をもたせたスケジュールで実施する方針である。</p>		
契約監視委員会のコメント		
同様の物品を提供している業者に声をかけ、引き続き競争となるよう実施されたい		
（法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置）		
他施設の契約業者の調査を行い当センターに適合可能な業者を探すとともに、調達の準備期間について、再公告も含め十分な期間が得られるように実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
和田委員、新井委員、岡田委員、西田委員		

- (注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。